

2013
SUMMER ISSUE

夏号



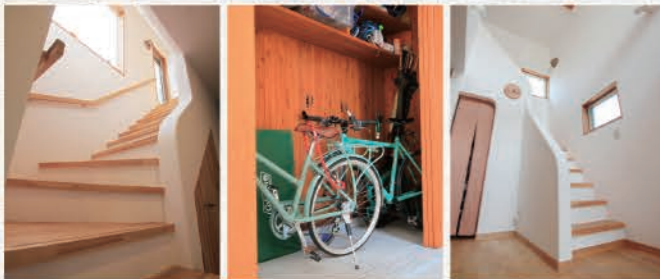
ikeeda

“住む人が主役の家づくり”に、もっとファンを！



植物の育つスピードにあわせた家づくり。

自然と共に育む暮らし。



YURI DESIGNの家づくりは、「人と環境に負担の少ない家作り」が基本理念にあります。住まう人の体にやさしい素材だけでなく、環境負荷を抑えた素材や建材を利用しようという考えです。環境負荷が少ないとは？単に自然素材だから良いとか、リサイクルが出来るから良いというだけではありません。その建材の製造・輸送・組立から解体、そして有害物質の発生抑制など、その建材が生産に必要なエネルギー量いわゆる「ライフサイクルエネルギー」という観点からエコロジーの適合性を考えた家づくり。そして、YURI DESIGNの特徴でもある『草屋根の住宅』＝「植物との共存」です。



(M様)家づくりが始まって自分の凝り性に拍車がかかりました。限られたカタログの中から選ぶより、他にももっと良いモノはないの？とか考えるんです。だから色んなところから情報を集めてはYURI DESIGNさんにいつも相談したりして。

(YURI)こっちもそれに必死についていく感じで。(笑)でも、それが手づくりのお家の良さですね。

We Love Natural Life!

神戸市東灘区 | YURI DESIGN



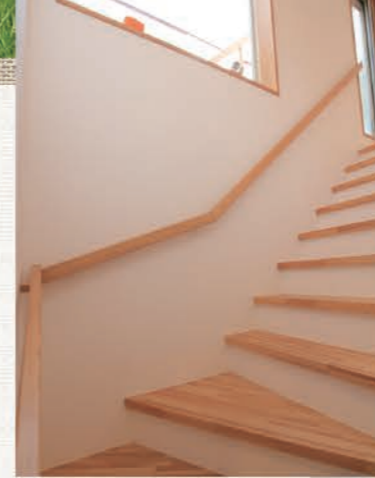
神戸市東灘区を拠点に、草屋根の住宅をはじめ保育所、マンション、店舗など様々な建築設計を手掛けるYURI DESIGN。イケダコーポレーションとはリポス自然塗料、エコパウ建築ツアーをはじめ10年以上に渡りお付き合いさせて頂いている設計士様です。YURI DESIGNは、「人と環境に負担の少ない家作り」を基本方針に、建物のライフサイクルエネルギーを考えた家づくりに取り組まれています。住まい手のライフスタイルに合わせた間取りと飽きの来ないデザイン性の高さも魅力で、特徴のある草屋根の住宅は1998年から始まり、今まで45棟以上を手掛けられています。今回は、『スイス漆喰カルクウォールと草屋根の住宅で暮らすお施主様(M様)の家づくりと心地よい住まい』をご紹介します。



M様とYURI DESIGNの出会いは10年程前、ある住宅雑誌に掲載された天窓のあるリビングの写真をみたM様が一目惚れしたことから始まります。「その1、2年後に新聞コラムでYURI DESIGNの取り組みや家づくりへのこだわりを知り、草屋根の住宅にも興味が湧きました。その草屋根の住宅があつた天窓のあるリビングであることが分かって運命的な出会いを感じたんです。家を建てるなら絶対YURI DESIGNにお願いしよう。」それから6年間あまり夢を膨らませ、YURI DESIGNと一緒に作る家づくりがスタートしました。



(M様)スイス漆喰も私達で選んでYURI DESIGNに相談したんです。スイス漆喰は住宅雑誌の広告を見て知っていたので、建築家さんのブログを見て調べたりして、自然素材でありながら汚れもつきにくいのも良いかと思っただけです。この家の敷地は、建て込んでいる場所なのでメンテナンスも極力抑えたかったし、他の塗料だったら10年に一度のところ、これが15年とか20年に延びるならストレスも少なくなりますよね。室内もスイス漆喰にしたお陰で、梅雨時期のジメジメ感を感じなかったし、部屋干しの嫌な臭いもありません。空気感の違いは普段出入りの少ないガレージに入った時に敏感に感じますね。気持ち良い！と感じるくらいです。



Stairs

握りやすい木の手すりや、滑り止めの木が埋め込まれた階段。細かな気配りは永く住まう為のひと工夫。

カドを少なくした室内や階段。部屋の入り口や階段手すりは左官による見事なアール仕上げ。



Grass Roof

芝生が敷き詰められた草屋根。室内の温度上昇を抑えて快適な室内に。敷き詰められた芝生も5月の暖かな日差しを浴びて気持ちよさそう。

Living

両サイドを建物に挟まれた敷地でも、明るくあたたかな日差しを取り入れる吹き抜け。スイス漆喰の白さは光を乱反射するので室内はとっても明るい。



Inner Garage

スイス漆喰で仕上げられたインナーガレージ。スイス漆喰の消臭効果は、排ガスの嫌な臭いも抑える。



Free Space

玄関脇の納戸は2台の自転車やキャンプ用品も十分入るスペース。木部は全てリポス自然塗料の調色仕上げ。

定例の現場会議にも毎週参加して

(YURI)毎週行現場会議は基本的には工務店と設計の打合せだから分りにくいところもいっぱいあると思うんですが、ご夫婦一緒に我慢強く参加して下さいました。(M様)専門的なところは分りにくかったですが、毎週参加していたお陰で話の内容も分かるように。建築の専門的な話になるとYURI DESIGNさんが分り

易く説明してくれたり、皆さん気さくでファミリー感覚で参加できました。現場の会議は毎週が感動の連続でしたね。先週まで梯子で登っていたのに今週は階段が付いた！とか。でも、建てている途中は狭さを感じたり、暗さを感じたりと不安もあったけど、出来てみたら光も入って広さも感じて！それにスイス漆喰のまっ白な壁のお陰でとっても明るく感じます。

YURI DESIGNさんとの家づくりは何でも相談しながら進めることができたし、今でも工務店さんやYURI DESIGNさんとも、とってもいい関係が築けて感謝しています。工務店さんと設計士さんと仲たがいをした人を身近に知っているのって...だから、この家には不満が全然ないですよ！

YURI DESIGNの取り組み

草屋根の家づくり

草屋根のメリットは、まず、室内環境の向上です。和歌山大学の山田 宏之先生が1998年に建てた自宅「御影草屋根の家」の室内外の温度を測定して解析した結果によると、屋根を緑化するとアスファルトシングル葺きにした屋根に比べ、真夏に屋根からの侵入熱量が20分の1になるという結果が得られました。屋根からの熱の影響をほとんど受けないといっても過言ではありません。その他、屋根の照り返しがなく、周囲の環境を良くし、季節ごとに花も楽しめます。ユリ、コスモス、ジャスターデージーなどの宿根草は、こぼれ種で毎年勝手に花を咲かせます。野菜などを育てて、シソやニラ、ミニトマト、さつま芋など収穫を楽しむ屋根もあります。こうして植物の育つスピードに合わせ建物を建てると、持続する社会になりうるのです。家の周りの土を舗装せず、ささやかな緑の場所を確保するだけでもそれは「環境に優しい暮らしの第1歩」になるのです。

草屋根の会 <http://www.kusayane.com/>

草屋根ユーザーの声や各方面の専門家のアドバイスもいただいて、情報交換と勉強会の場をつくり、これから草屋根をつくりたいという人たちにも参加できるネットワークです。より良く、より広く、草屋根づくりで繋がります。



一級建築士事務所 YURI DESIGN
代表
前田由利
〒658-0047
神戸市東灘区御影3丁目8番4号
<http://www.yuri-d.com>

掲載雑誌紹介



Come home! vol.31

(主婦と生活社)

ライフスタイル誌
2月20日
発売

新連載スタート

「木と漆喰で建てた 家族の思い出を紡ぐ家。」

家族が暮らしを重ねていく時間の経過と共に、「家」がいつの間にかアンティークに変わっていく。子供たちがつけたキズも、家族の思い出も、家のあちこちに散りばめながら、家族が紡ぐ家のものがたりをお伝えします。

【設計・施工】日高工房株式会社

〒503-2216 岐阜県大垣市屋敷町884-13

TEL:0584-51-3090

URL <http://hidaka-kohboh.jp/>

私のカントリー No.84

(主婦と生活社)

インテリア誌
3月15日
発売

「木と漆喰の家」が好きな方なら心躍る、体験型ショールーム。

パリのアパートマン風のメインルームや、ヨーロッパの田舎家を思わせるキッチンなど。

特に注目すべきは、仕上げ方で表情を変える漆喰！その可能性を、ぜひ現地で感じ取ってください！

【設計・施工】HAPPINEST ハピネスト

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2770-116

TEL:029-353-8131

URL <http://happinest.jp/>

&home Vol.36 (双葉社)

キッチン壁にはチェックのガラスブロック、ダイニング脇の木製の棚、吹き抜け壁の水色の小窓。

ぬくもりあるパーツにもこだわった、自然素材のお家が紹介されています。

【設計・施工】スムスタイル

〒671-2224 兵庫県姫路市青山西2丁目23-1

TEL:0120-411-851

URL <http://sumu-style.jp/>住宅誌
1月15日
発売

&home Vol.37 (双葉社)

ヨーロッパアンティークでまとめたエントランス、木の存在感と木目を生かしたあたたかみのある空間。

オレンジの屋根と白い外壁が南フランスの田舎家のようなお家が紹介されています。

【設計・施工】スムスタイル
〒671-2224 兵庫県姫路市青山西2丁目23-1
TEL:0120-411-851
URL <http://sumu-style.jp/>

住宅誌
4月15日
発売第17回ドイツ・スイス
エコバウ建築ツアー-20132013
9/15
sun2013
9/23
mon

9日間



今年は弊社が取り扱うスイスの自然素材メーカーにご協力頂き、施工物件の視察や工場の視察、ドイツ パッシブ基準をクリアする建築の視察など、充実した内容にてご案内致します。

20年余りエコロジー専門商社として弊社が取り扱うリボス自然健康塗料とスイス漆喰 カルクウォール。これらの製品は製造・施工・暮らし・廃棄全ての製品ライフサイクルにおいてエコロジーに適合する商品です。単に体に優しく安全な建材という枠組みだけでなく、私たちは未来子ども達のために「より良い環境・より良い暮らし・より良い建築」を残す必要があります。

これから取り組むべき日本の住宅や、未来に残すべき日本の建築を、旅を共にする仲間達と一緒に考えを深めてみませんか？



2012年の集合写真

第4回 塗り壁のある風景コンテスト2013

スイス漆喰アートフェスタ

～ Swiss - Wall Art Festa ～

応募受付
開始

左官 × 暮らし × 遊び心

左官の伝統技術と家族が暮らし快適な空間にユーモアと遊び心を掛け合わせると漆喰に新しい発想と表現のカタチが生まれる！

コンテスト概要

塗り壁創作部門：スイス漆喰カルクウォールを使った創作パネルのコンテスト

暮らしのPhoto部門：スイス漆喰に暮らす。

家族・暮らしのある写真コンテスト

作品
募集

あなたのユーモアと

遊び心を45cmの

木枠の世界に表現しませんか？

応募締切：2013年7月9日(火)

先着200名様

詳しくはチラシをご確認ください。



大好評!

リボスケアセット

オイル仕上げの無垢材家具に。
木部用ケア商品！

肌に優しい中性ナチュラルクリーナー トレナ(TRENA)と 床・家具用ポリッシュオイル ドライアデン(DRYADEN)に研磨スポンジとコットンウエスがセットになった床・家具用のケア商品です。使いやすい0.1Lサイズで大切な家具を永く保ちます。

中性クリーナー トレナは濃縮タイプ。水で希釈して使うのでとっても経済的です！(トレナ1:水100) ポリッシュオイル ドライアデンは極薄く塗布し、その後ウエスで磨くと木の表情がイキイキとして、滑らかな光沢が生まれ木を保護します。

詳しい商品内容やご注文方法は、弊社までお問合せください。

この情報誌に関するお問い合わせ
資料・サンプル請求は

株式会社

Ikeda
CORPORATION

イケダコーポレーション

☎0120-544-453

仙台・東京・名古屋・大阪・福岡

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F
TEL.06-6452-9377 FAX.06-6452-9378〒104-0045 東京都中央区築地7丁目10-2 築地小川ビル4F
TEL.03-3544-4453 FAX.03-3544-4450<http://www.iskcorp.com>E-mail info@iskcorp.com